

# 沼田市武道場新築工事 5億5,000万円で契約

(仮称)沼田市武道場新築工事が5億5,000万円で沼田土建株式会社  
が落札したことから、9月定例会市議会の最終日に請負契約の締結につ  
いての議案が提案され、可決されました。

新しい武道場は、旧東原庁舎(保健福祉センター隣)跡地に建設予定で、  
延べ床面積1984.37㎡で2階建です。

1階は、剣道・空手格技場とウエイトリフテ  
ィング、トレーニングルーム(卓球場)、2階  
は畳敷きの柔道場となる予定です。

工事は来年7月に完了予定で、2カ年で工事  
をおこなう予定です。(写真は建設予定地)



## 議員定数を18人に削減へ議会改革特別委員会が中間報告

昨年5月に設置された「議会改革特別委員会」は、「議員定数及び常任委  
員・委員会数の適正化」「議会報告会、意見交換会等の広報広聴活動」「常  
任委員会・委員協議会のあり方及び発言制限」について検討してきました。

特別委員会の論議で「議員定数及び常任委員・委員会数の適正化」につ  
いては、議員定数を20人から18人に2名削減し、3委員会を設置し議  
長も常任委員会に所属し各委員会とも6人の委員とすることが賛成多数で  
決まり、9月定例会市議会の最終日に委員長報告がおこなわれました。

議員定数が削減されると、多様な市民の声が市政に反映されづらくなる  
とともに、市政の監視機能が低下するおそれがあるなど、課題が山積する  
沼田市にとって議員を削減することには問題があります。

## 内臓疾患のある人にインフルエンザ予防接種を助成

新型コロナウイルス感染症の終息が見えないことか  
ら沼田市では、心臓病、腎臓病、呼吸器・免疫機能に障  
がいのある人で、これらの疾患により身体障害者手帳1  
級の方は、20歳～59歳の方も今年に限り1,200  
円でインフルエンザの予防接種を受けることができま  
す。(事前に健康課に申し込みが必要)

65歳以上の方は、1日から予防接種  
が受けられ、その他の方は10月26日  
以降に予防接種を受けることができます。



## 沼田市ゆかりの芸術家たち～蘇るアーティスト展～

蘇るアーティスト事業「新収蔵品展」が、歴史資料館  
企画展示室で10月31日まで開かれています。

今回の展示は、沼田市に寄付された北村明道(日本画)  
と名誉市民でもある米倉大謙(書)を中心に、野沢  
蓼州(日本画)、金子刀水(俳句)などの日本画や書  
などの作品が展示されて  
います。(入場は無料です)



2020年10月11日

NO. 672

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

# やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料

# こんには 大東のぶゆき です



こんには。菅首相は、内閣記者会のインタビュで、日本学術会議が推薦した新しい  
会員候補のうち6人の任命を拒否したことについて、「総合的、俯瞰的(ふかんてき)、な  
活動を確保する観点から、今回の任命を判断した」と答え、人事介入を正当化しました。  
「総合的、俯瞰的な活動」の自身についての説明はなく、抽象的な言葉でごまかすこと  
は許されず、どんな思惑で6人を任命しなかったのか説明することが首相の責任です。  
任命拒否が、日本学術会議法の「推薦に基づいて、内閣総理大臣が任命する」(第7条)  
の規定に反し、1983年の参議院文教委員会での「推薦をさせていただいた者は拒否しない」  
と丹羽総理府総務長官が答弁していることから、菅首相による6人の任命拒否は法律も  
政府解釈を乱暴に踏みにじるものです。  
任命拒否は、学術会議の独立性と自主性を掘り崩すもので、それは学  
者・研究者の研究活動の委縮につながり、憲法23条に反する行為です。

## 続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その八十二

### 栗原川の滝その①

栗原川林道は、通行止めとなっ  
ていますが、追貝側からは小森の  
草地まで車で行くことができ、そ  
の近くに猪鼻の滝(やまびこNO.  
616号で紹介)があり、上流に



落差7㍎の岩塚の滝(写真上)があります。

川幅いっぱいすだれ状に流れ落ちる  
滝は、数多い栗原川の滝のなかでも最も美  
しい滝といえます。

岩塚の滝から上流部は、関東一美しいと  
も言われているナメ床(流れが緩やかで一  
枚の岩を流れているところ)となります。

岩塚の滝の上流には、足尾銅山に木材を送っていた根利山  
集落の一つである源公平があり、その近くに狭い岩の間を流  
れ落ちる落差5㍎の源公の滝(写真下)があります。

### 老神の童子仏

老神の墓地の一角に目を閉じ、おだやかな  
姿をした石でつくられた童子仏があります。

江戸時代には、生まれてすぐなくなる子ど  
もも多く、そうした子どもを供養するため、  
子どもを守ってくれるといわれているお地  
蔵様の姿に似た童子仏がつくられました。

